

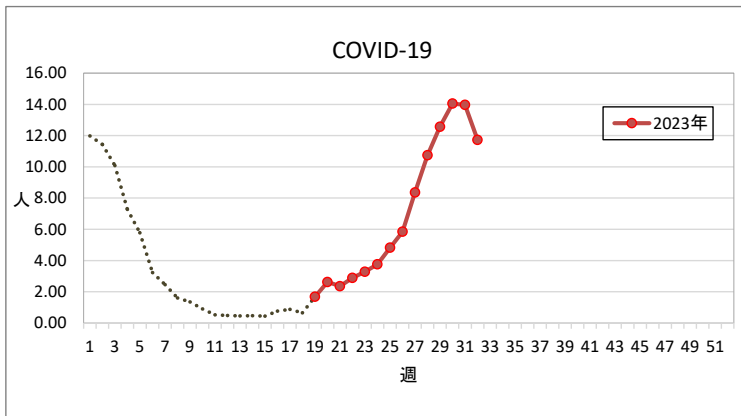
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

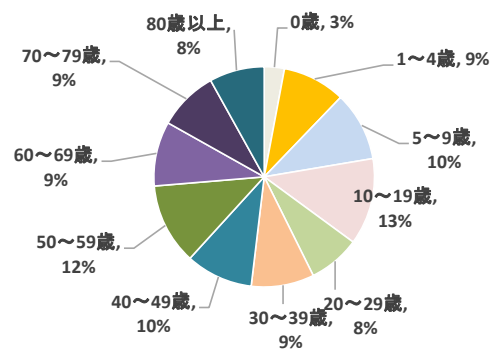
保健所	罹患数	定点数	定点あたり (人)	保健所	罹患数	定点数	定点あたり (人)
神戸市	355	48	7.40	加東	194	13	14.92
尼崎市	98	15	6.53	龍野	146	8	18.25
姫路市	290	19	15.26	赤穂	137	6	22.83
西宮市	82	14	5.86	福崎	44	2	22.00
明石市	125	11	11.36	豊岡	127	8	15.88
芦屋	21	3	7.00	朝来	80	3	26.67
伊丹	158	12	13.17	丹波	61	6	10.17
宝塚	167	9	18.56	洲本	50	8	6.25
加古川	197	14	14.07	総数	2,332	199	11.72

兵庫県内の定点当たり報告数推移



18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数(参考値)(国の提供データに基づく)

新規感染者の年齢階級別割合(第32週)



兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **11.72** 人(先週 13.97 人)となり、先週から減少しています。

地域別では、朝来保健所管内が 26.67 人と最も多く、赤穂保健所管内 22.83 人、福崎保健所管内 22.00 人となっており、年齢別では、10 歳代が 13% と最も多く、50 歳代が 12%、5 歳~9 歳及び 40 歳代が各々 10% となっています。

また、社会福祉施設等において、今週 6 件(先週 2 件)の集団発生が報告されています。

今週は医療機関がお盆休みの期間ということもあり、新規感染者数の報告数は減少しました。しかし、まだ兵庫県内では感染拡大が続いている状況です。引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

定点あたり患者数の上位10位の疾病

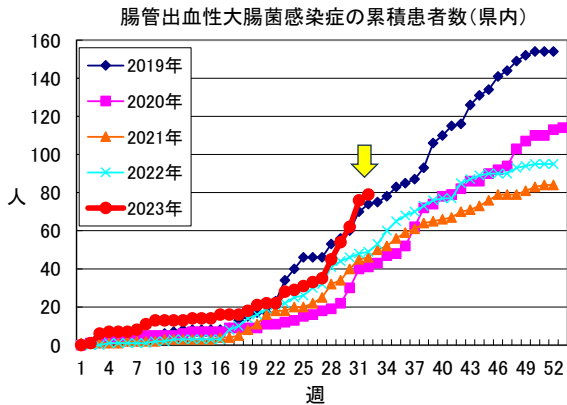
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	COVID-19	11.72	13.97	-2.25	6位	RSウイルス感染症	0.81	1.82	-1.01
2位	感染性胃腸炎	2.53	3.50	-0.97	7位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.73	1.01	-0.28
3位	咽頭結膜熱	1.34	1.50	-0.16	8位	手足口病	0.65	0.77	-0.12
4位	ヘルパンギーナ	0.97	2.00	-1.03	9位	流行性角結膜炎	0.29	0.80	-0.51
5位	インフルエンザ	0.87	1.10	-0.23	10位	突発性発しん	0.16	0.22	-0.06

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 6人 （保健所：尼崎市1人、姫路市1人、西宮市1人、明石市1人、加古川管内2人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3人 （①神戸市；有症者；男性70歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、②姫路市；無症状病原体保有者；女性30歳代；O1 VT1；感染地域：不明；感染経路：不明、③丹波保健所管内；有症者；男性40歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数79人；有症者58人、HUS1人）
4 類感染症	日本脳炎 1人 （尼崎市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）
5 類感染症	ウイルス性肝炎 1人 （西宮市；その他（EBウイルス）；女性20歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人 （神戸市；女性8ヶ月； <i>Enterobacter cloacae</i> ；感染地域：ベトナム；感染経路：以前からの保菌） 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む） 1人 （無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触） 侵襲性肺炎球菌感染症 1人 （西宮市；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：無） 梅毒 4人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②尼崎市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性20歳代；感染地域：不明；感染経路：同性間性的接触、③姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；女性10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④姫路市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性20歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
2023年31週までに診断されたものの報告遅れ	腸管出血性大腸菌感染症 1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む） 1人 梅毒 1人

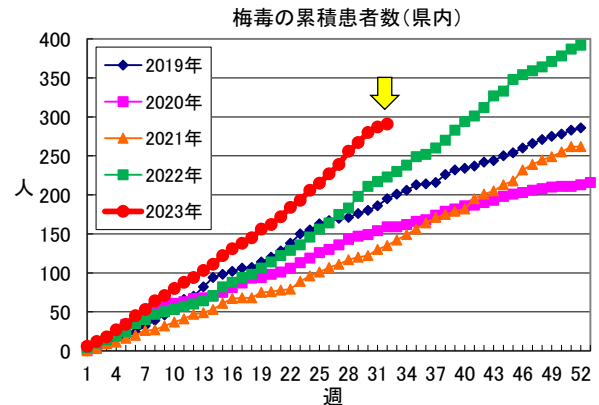
目で見える動向（県内）

腸管出血性大腸菌感染症



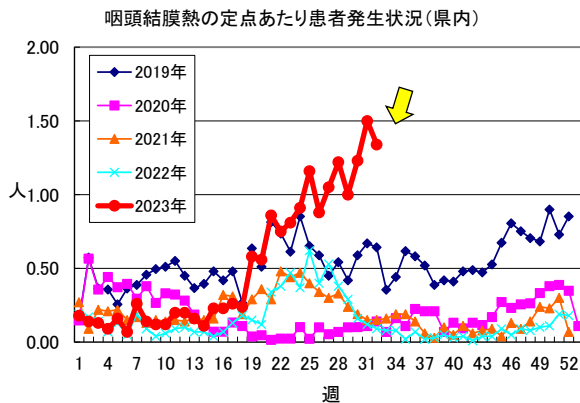
今週 **3** 人（先週 14 人）の報告があり、今年の累積患者数は **79** 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

梅毒



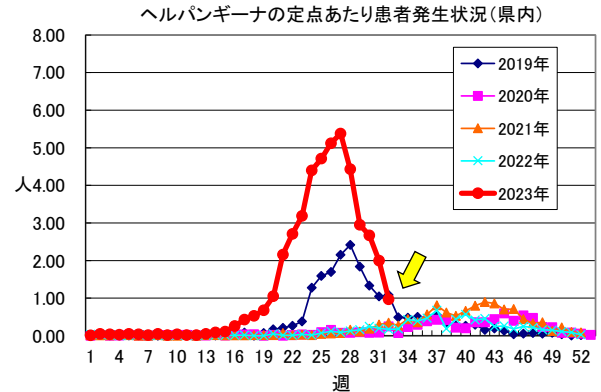
今週 **4** 人（先週 7 人）の報告があり、今年の累積患者数は **291** 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

咽頭結膜熱



定点あたりの患者数は **1.34** 人（先週 1.50 人）で減少しました。尼崎市及び伊丹保健所管内が警報レベル地域となっています。

ヘルパンギーナ



定点あたりの患者数は **0.97** 人（先週 2.00 人）で減少しました。豊岡保健所管内が警報レベル地域となっています。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。